
「腹膜透析患者へのカルシミメティクス投与が

CKD-MBD 管理に与える影響に関する研究」に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんのカルテ情報を用いた以下の研究を実施いたします。本研究は、大学病院 IRB の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2008年04月01日から2024年10月31日の期間に埼玉医科大学病院を受診し、腹膜透析または血液透析を導入し CKD-MBD 管理のためにカルシミメティクスを投与した患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

慢性腎臓病に伴う骨ミネラル代謝異常の管理目的にカルシミメティクスを投与した腹膜透析患者および血液透析患者を対象にカルテ調査を行い、血清リン値、血清カルシウム値、PTHの管理状況を調査することで、腹膜透析患者へのカルシミメティクス投与がCKD-MBD管理に与える影響について血液透析患者と比較して検討し、腹膜透析患者におけるより効果的な薬物治療を検討します。

3. 研究期間

病院長の許可後～2028年03月31日

4. 利用または提供の開始予定日

2025年03月01日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

患者背景

検査データ (Alb, eGFR, sCr, BUN, Ca, IP, intact-PTH, Hb, Hct)、

処方内容を用います。

※この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学病院において、研究代表者である眞壁秀樹が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

血液透析または腹膜透析導入患者さんの検査データおよび診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

埼玉医科大学病院 薬剤部 眞壁 秀樹（研究代表者）

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学病院 病院長 篠塚 望

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学病院 薬剤部 眞壁 秀樹

住所：〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38

電話：049-276-1752（土日祝日を除く 8：30～17：30）

メールアドレス：makabe@saitama-med.ac.jp

○研究課題名：腹膜透析患者へのカルシミメティクス投与が CKD-MBD 管理に与える影響に関する研究

○研究代表者：埼玉医科大学病院 薬剤部 眞壁 秀樹